

DX 企業講話 株式会社ズー 様

講師

株式会社ズー 経営企画部 部長 林 様

講話内容

- ・地域企業における DX の取組
- ・会社概要、事業内容、製品開発内容、製品開発のポイント など

学生のワークシートから抜粋

【企業についてわかったこと等】

- ・ソフトウェアの開発、販売をしている。PC、スマホゲームなどのゲームソフトの開発。
- ・企業名ズーは、動物園のように、色々な個性があっていいという意味でつけられた。
- ・新しいものづくりは「アイデア」や「発想」からはじまる。
- ・暮らしの支えとしての技術提供で保険などの金額の計算などがあった。
- ・(開発内容) 調剤薬局向けの業務支援 PC。AI が処方内容、患者情報、過去の薬歴を総合的に判断し、適切な指導内容を提案する。

【感想】

- ・ソフトウェアが調剤薬局向けにも使われていることは知らなかったのもっと詳しく知りたいと思った。
- ・自分もゲームを作っているが、「アイデア・発想」が全くなく、少し進めては最初からやり直したりをしていたので、モノづくりゲーム開発の際はアイデアを考えてみて、友達などにもアイデアを聞くのもいいと思いました。友達や家族にアイデアの発想をたずね、自分のしているゲーム制作に取り込めたらいいなと思いました。
- ・これからの開発者である我々の世代がどのような考え方が必要なのか分かってよかった。
- ・何事においても、ひらめきや発想が必要だと思ったし、人とのつながりが多いととても便利だと思ったので、これからこの事を生かしていきたい。
- ・私はゲームが大好きなので、いつかゲームを作りたいなと思いました。
- ・株式会社ズーのゲームソフトを調べてみたい。世の中のいろいろなものをもっと知ってみたい。
- ・ゲームなどを開発するときには自分の考えたアイデアや発想をとりあえず書き出したりしていくことが大切だということがわかりました。
- ・ファミコンの時代からあるところにおどろいた。昔とくらべて今はパソコンさえあればゲームソフトを作れるんだなと思った。
- ・開発者に求めることは基本的な知識と世の中の様々な製品を知ることなど知ることができて良かった。

- ・ソフトウェアの開発は、パソコンがあればだれでもできると知って1度でいいから作ってみたいと思った。
- ・自分がゲームをしているときどういうプログラミングなのだろうとか疑問に思う時があるから講義でどんなかんじで作られてたか知れてよかった。
- ・PC やスマホなどのゲームソフトを作れるなんて自分からしたら想像もつかない事なのですごいと思ったので、どうやってつくるのかを知りたくなりました。
- ・専門知識だけでなく世界のことも幅広く学んでいけるようにしたいです。